

~~入札~~（見積）執行調書
~~入札~~（契約）結果書

年災		事項		契約	令和3年7月30日
工事番号	21-11025-0002	工事名	県営あづま陸上競技場芝生改修工事	着工	令和3年7月30日
入札執行年月日	令和3年7月8日	発注種別	土木工事	完成	令和4年3月31日
審議番号	公所	本庁			
路線・河川名	あづま総合運動公園内		予定価格	294,800,000円	
工事箇所 自	福島市佐原地内		最低制限価格	－円	
至			調査基準価格	－円	
工事概要	県営あづま陸上競技場芝生改修工事に係る実施設計・施工業務 一式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
100000475 日本体育施設株式会社 北日本支店	宮城県仙台市泉区みずほ台10番4		
	(1) 268,000,000	(2)	294,800,000
	(3)	(4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

様式3（裏面）

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

県営あづま陸上競技場は、県民体育スポーツ活動の推進拠点及びスポーツ観戦の場として日常的に利用される施設であるが、地域経済の活性化と地域活力の創出を図るため、劣悪な状況にある芝生の改修工事を実施する。

芝生改修にあっては、球技や陸上競技だけでなく、レクリエーションやコンサート等の多様な利用形態に対応できる芝種の選定や地盤構造の整備、福島市の気候特性や温暖化の影響への対応、高い排水性の確保、維持管理作業の負担軽減、ランニングコストの縮減等、複雑かつ高度な技術が求められることから、施工者が有する専門知識と固有技術に基づいた設計・施工が必要である。

このため、「福島県測量等委託業務公募型プロポーザル方式試行要領」に準拠する公募型技術提案方式により本業務に最も適した技術提案書の特定を行った。

その結果、下記の者が提出した技術提案書が、県営あづま陸上競技場芝生改修工事公募型プロポーザル審査委員会において、本業務に最も適した技術提案書と特定され、令和3年6月21日に開催された本庁入札参加条件等審査委員会において、随意契約の相手方とすることについて了承された。

以上により、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号「その性質又は目的が競争入札に適さないとき」に該当するため、下記の者と随意契約することとした。

記

契約の相手方 名 称 株式会社日本体育施設北日本支店
 所在地 宮城県仙台市泉区みずほ台10番4
 代表者名 北日本支店長 国分 亨

変更契約の内容

変更契約年月日	年 月 日
変更後の完成年月日	年 月 日
変更後の契約金額	
変更契約をする理由 <input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増（減） <input type="checkbox"/> 2 （ ）工事追加による増額 <input type="checkbox"/> 3 その他（ ）	